IDEMA、新たなロゴとともに次の時代へ

Blog #5

2025 年の一般社団法人への移行を踏まえ、ブランドアイデンティティを刷新

2026 年 10 月 16 日（金）に開催された IDEMA シンポジウムにおいて、髙野会長より新しい IDEMA ロゴが発表されました。

新しい節目に、IDEMA のシンボルを刷新

IDEMA は 1986 年に米国カリフォルニア州サンノゼで設立され、1992 年には日本法人の IDEMA JAPAN が発足しました。以来、約 40 年にわたり、ストレージ業界の発展とともに歩みを重ねてきました。
2025 年、有限会社 IDEMA JAPAN は一般社団法人 IDEMA に移行し、今回この新たな体制のもとで、長年親しまれてきたロゴを刷新いたします。

受け継ぐものと、切り拓く未来

新しいロゴのテーマは、これまで築いてきた信頼と歴史を受け継ぎながら、変化する業界とともに成長していくことです。
HDD や磁気記録技術を中心に発展してきたストレージは、いまや AI 時代の情報社会を支える重要なインフラです。関連領域も、デバイス・材料・製造装置に加え、AI、量子コンピューティングへと広がっています。
新しいロゴには、確かな技術基盤と信頼性を継承し、多様な技術と人をつなぎながら、次の時代へ進んでいくという IDEMA の意思を込めました。

デザインに込めた考え

新しいブランドアイデンティティの開発は、株式会社ブランドテーラーが担当しました。同社代表の乙幡満男氏が全体を統括し、ブランド戦略の策定とコンセプト構築を担当。漆原正行氏（NESS BRAND DESIGN Inc.）がクリエイティブを手がけました。
乙幡氏は、「ブランドの歴史や価値を見つめ直し、『何を守り、どこへ向かうのか』を整理しました。新しいシンボルには、継続性・明快さ・躍動感を込めています」と語っています。

会員の皆様とともに、次の時代へ

今回のロゴ刷新は、単なるデザイン変更ではありません。IDEMA が積み重ねてきた歴史への敬意を示すとともに、AI 時代の情報社会を支える産業団体として、未来へ挑戦していく決意の表明です。
これからも IDEMA は、会員企業の皆様とともに、ストレージ技術と関連産業の発展に貢献してまいります。

＜本プロジェクトの企画・制作に関するお問い合わせ＞

株式会社ブランドテーラー　https://brandtailor.jp/